

資料 3

他の専門部会に所属する委員からの意見等

1 他の専門部会に所属する委員からの意見

| 委員氏名 | 所属部会名 | 発言内容 |
|-------|-------------|--|
| 田口 宗弘 | 農林水産 | 若い人を中心に、求職者から見ると、サービス業など第3次産業の方に良いイメージがあり、ものづくりは明るい仕事ではないというイメージがあると感じている。 個人的には、教育がその一つの原因ではないかと思っており、小中学校の間に、木に触れてものを作るなど、ものづくりの楽しさを学ぶような取組をもっと取り入れ、ものづくりが非常に大切なことだと教える学校教育が長期的な視点で重要になるのではないかと考える。 |
| 赤平 一夫 | 健康長寿・地域共生社会 | (ひきこもり支援に関する議論の中での意見) 不登校の子どもに対する居場所づくりを行っているが、集まりに参加する子どもが少なく、居場所への参加につなげていくことが難しいので、何らかの方策が考えられないか。 |
| 北島 正人 | 健康長寿・地域共生社会 | (ひきこもり支援に関する議論の中での意見) 大学生等の年齢に近い若者が不登校の子どもの家庭に出向いて話し相手等になるような取組を広げていくべきではないかと考える。 |

2 当該意見に対する応答等

| 発言者 | 元発言者 | 応答内容 |
|------|------|---|
| 豊田委員 | 田口委員 | オンライン教育を展開しつつ、体育・音楽・技術や地域の中での活動など、オンラインではできないことも大切にしていくべき。専門的機器を使った技術実習も、オンラインではできないこと。 ただし、昔ながらの「のこぎりとかんなを使って本棚を作る」ではなく、CADを使った木工実習体験や服飾デザイン体験などを取り入れてはどうか。ICT技術を使うと何ができるのかを体験させることで、子どもたちの学習意欲・就業意欲につながるものと考えます。 文科省でもSTEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)教育の推進を図っているが、ものづくり教育はSTEAM教育の中で推進されるべきものと考えます。 |